

高速道路の安全性向上・機能強化と 生産性向上に向けたRIMS全体構想

～ RIMS(道路保全情報システム)の再構築 ～

2017年5月24日



道路保全情報システム（RIMS）の全体概要

1. 道路保全情報システム（RIMS）の目指す方向

高速道路インフラの老朽化により維持管理費の増大、技術者の不足等が懸念されており、維持管理の効率化、高度化が喫緊の課題となっている。

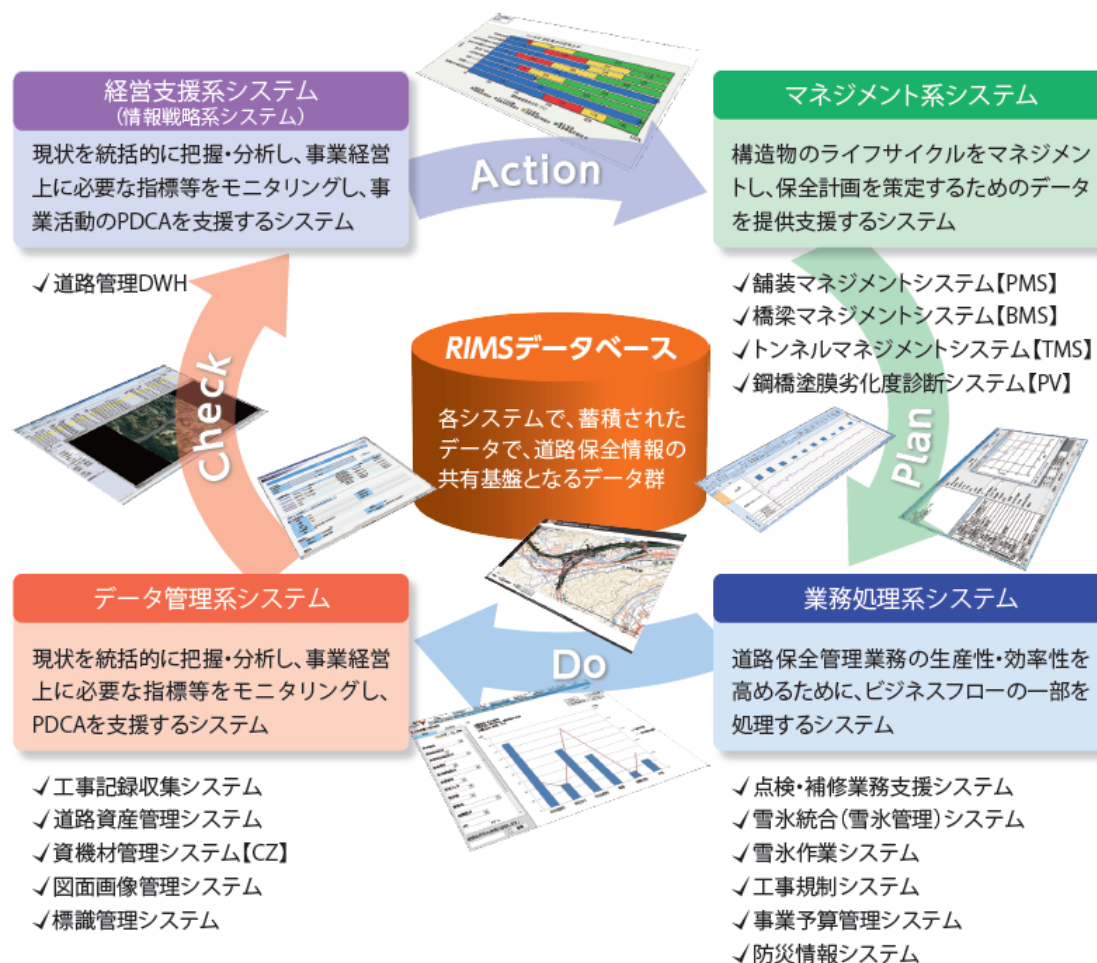
当社では、安全性の確保と信頼性、生産性の向上を目的に、最新ICT技術の導入により道路保全に関わる各種情報データを統合・共有化し、グループ全体での維持管理サイクルの効率化、高度化等、総合的な維持管理体制の構築を目指す。

2. RIMSの構成

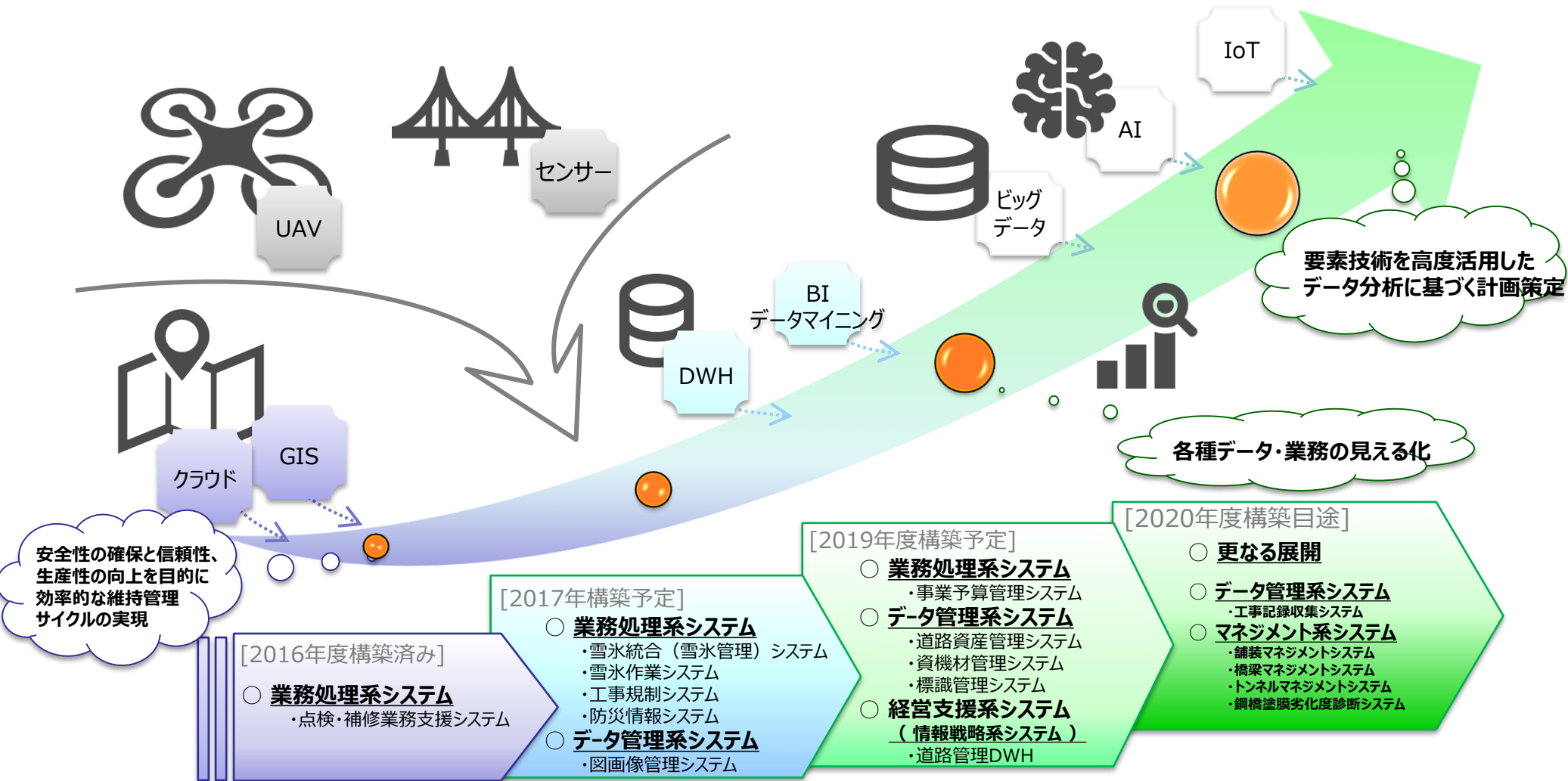
PDCAを推進すべく、4つのシステム群と1つのデータベースから構成

道路保全情報システム

(RIMS : Road Maintenance Information Management System)



今後の総合的な維持管理体制の展望



UAV : [Unmanned Aerial Vehicle] 人間が乗らず、コンピュータによる自動操縦、もしくは遠隔操作で飛行する航空機。「ドローン」とも呼ばれる。
 GIS : [Geographic Information System : 地理情報システム] 地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ (空間データ) を総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術である。
 DWH : [data warehouse] 企業などの業務上発生した取引記録などのデータを時系列に保管したデータベース。また、そのようなシステムを構築・運用するためのソフトウェア。
 BI : [Business Intelligence] 業務システムなどから蓄積される企業内の膨大なデータを、蓄積・分析・加工して、企業的意思決定に活用しようとする手法
 データマイニング : [data mining] 情報システムに蓄積した巨大なデータの集合をコンピュータによって解析し、これまで知られていなかった規則性や傾向など、何らかの有用な知見を得ること。
 AI : [Artificial Intelligence] 人間の知的営みをコンピュータに行わせるための技術のこと、または人間の知的営みを行うことができるコンピュータプログラムのことである。

点検・補修業務支援システムの概要

点検・補修業務支援システムとは、高速道路の維持管理業務（点検～補修計画～補修実施～補修記録）において、点検・補修データの確実な記録や点検・補修計画策定における業務支援を目的としたシステム

